
何の為に停止ボタンがあると思っているんだ

李狐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

何の為に停止ボタンがあると思っているんだ

【Nコード】

N2834T

【作者名】

李狐

【あらすじ】

PCがひたすら走っている話です。

はい、どうも、パソコンです。貴方がたは、再生ボタンと停止ボタンをご存知ですか？ニコニコ動画やyoutube等、動画サイトで活躍している言わば『標識』です。三角の標識があれば、僕らはいつでもデータの上を全力疾走。たまに体が重くて転んではかりいと、マウスを連打されてしまいます。重くなるのは僕のせいじゃないんですけど。役立たずはどんどん捨てられる今日この頃。そんなこんなで今日も僕は、捨てられないように必死で走っているわけです。

本日のデータコースは『手書きMAD』。データを読みながら屈伸でもしておきますか。幸い僕は読んでから走れる派なんですけど、可哀相な奴は読みながら走らなきゃいけないですよ。あれはなかなか集中力がいりそうな作業ですよ。主の性格によって苦勞する奴もいるという事です。よし、データも読み終わっただし、そろそろ行きますか。

よっいドン、数秒走ったところでいきなりの停止マーク。片足上げて体は前傾姿勢のまま止まれ。この体制が一番きついんです。だから嫌いなんだ、停止ボタンは。ぶるぶると震えながら横を見れば、説明書きのパネル。早く、早く読み終わってくれ。だいたいどの動画も同じような説明だろうが。あんた腐向けMAD大好きなんだから問題ないだろう。睨むようにデータを見ていれば、三角が飛び出してきた。よしてきたと走り出せば、前からはさまざまな文字が流れてくる。あれはコメント流星群。弾幕がないだけ今日はましか。異様に多い『www』の上の部分飛んで走る。これは余談だが赤い『www』が来るとちよっぴり怖い。それにしても、『www』の多いデータだな。少しテンション上がり過ぎじゃないだろうか。コメントから飛び降りてつま先がデータに付いた時、本日2回目の停止。足がつりそうで、転びそうだ。ぐらぐらするが、もっ片足を前

に出せば動画が進んでしまう。それだけは避けねば。堪えていると、思ったよりもすぐに三角が飛び出してきてくれた。ほっと安心したのもつかの間、景色が一瞬で10秒前に戻る。そして、またもや同じところで停止させられた。このパターンは嫌と言うほど身に覚えがある。『動画に一瞬出てくるP主の悪ふざけ』と言う名のおいしい画像)をピンポイントで停止』するまで進めない。つまり、後数回はつま先ぐらぐらをやらなければならないんだ。言っちゃ悪いが主はリズム感がない。ああ違う、もっと早く押してくれ。違う違う、それじゃあ早すぎるだろう。何回繰り返せば気が済むんですか。もう僕のとま先は瀕死です。またつま先が地面に着きそうになった時、ほんのわずかに早くかかった停止ボタン。とっさに近くのコメントをつかんで空中をキープしました。そして横を見て後悔。男のドヤ顔の為に僕は、僕は。あ、もういいんですか。思っていたのと違ったんですね。そうですね、ドヤ顔見たって楽しくないですよ、わかります。どちらかと言うとアハンウフンなどで止めてくれると、僕も走りがいがあるってもんですよ。おっと失礼、私情が出ました。残りはあとわずか20秒。順調に走っている僕ですが、少し不安があるのです。先ほどから『ざわざわ』が増えてきました。このパターンはあれです。あの。

「いやああああー！！！」

弾幕。奴が来ました。来てしまいました。どうする、左右は無理だし上を飛ぶにもびっちょり過ぎて押し戻されるのがおち。くぐろうにもデータすれすれで来ていやがりますこのやろ。は、コメントとコメントの間にわずかに隙間を発見しました。体を極力小さくして滑り込ませることに成功。やった、やりました、僕えらい。あれ、でもおかしいな。変なタイミングでかかった停止ボタンに疑問を抱きながら止まっていると、かたかたとキーボードを打つ音。そして、前方にいきなり現れた『(。口) (ノ口) /』

「便乗して変なとこに変な顔文字キタコレー！」

最後の最後に主のコメントにぺちゃんこにされて終わるおち。こん

なつまらない僕の話聞いてくれてありがとうございます。あ、データはちゃんと走り切りましたよ。ペちゃんにされても何とか転がっていけましたから。停止ボタンは何の為にあるのか。それは僕もわかりません。けれど、僕は思います。連押しする奴爆発しろ。それじゃ、後2週はしなくちゃいけないんで、僕はこれで失礼します。さよなら！

(後書き)

読んでいただきありがとうございます。

ぶっちゃんけノリで書いてしまった物なので、文章や口調もめためたになってしまいました。PC君は敬語が下手な敬語キャラだと思っ
ていただければ嬉しいです。

また気が向いたらシリーズにしようかなと思っています。

ありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2834t/>

何の為に停止ボタンがあると思っているんだ

2011年5月15日06時35分発行